



本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

☆ ふじやまの夏 わんこソーメン流しと七夕飾り ☆



七夕は、天の川を隔てて輝く彦星と織姫星が、一年に一度だけ川を渡って逢うことを許された日で、この日にちなんで短冊に願い事を書き、竹に飾ると願いがかなうといわれています。

公園には、7月1日(金)から7日(木)までの間、来園者の皆さんに短冊を取り付けてもらえるよう、古民家の縁側に竹を立て掛けてあります。日ごろからそっと心に秘めていることを短冊に書き、その願いがかなうよう星空に祈ってみませんか。日常生活の中では感じるこ



とが少なくなった季節感を実感し、昔から受け継がれてきた美しい風習を次の世代に伝えていくことにつながるものと思います。

また7月3日(日)には、わんこソーメン流しや竹細工も行われます。青竹の上を流れるわんこソーメンを何杯食べることができるのか。ウグイス笛はどうしたら上手にふけるのか。子供たちの楽しい思い出作りの場になるようスタッフ同心を込めて準備を進めています。

ふじやま公園の七夕も、今年は大震災の影響で開催が危ぶまれましたが、例年通り開催できることとなりました。みんなで短冊に願いを託し、日本の早期復興を祈りたいと思います。

七夕飾りとわんこソーメン流しの細かいことについては4面をご覧ください。(写真は昨年のものです。)



今年は例年より梅雨入りが早く、ここ数日降ったりやんだりのはっきりしない日が続いている。

公園では、長屋門の前に群生している真っ白いシランが数日来の雨でますます鮮やかさを増し、昨年植えつけられたまだ若いお茶の葉からは雨の雫が滴り落ちている。青い実をぷっくりと実らせた梅は、五月雨に打たれ実を赤く熟させるといわれている。

公園の植物をじっと見ていると、ともすれば鬱陶しいと感じてしまう降り続く雨や蒸し暑さも、大きな意味を持っていることを改めて教えてくれるようだ。

梅の木から空を見上げると葉の間から太陽が顔を覗かせていた。最近話題になることが少なくなった狐の嫁入りという言葉が雨の公園が思い出させてくれた。

## 竹林整備に汗！「さかえグリーンサポーター」の信光社

今年も5月21日に、さかえグリーンサポーターの信光社の社員7名の方が公園のボランティアと一緒に竹林の整備をしました。当日は爽やかな天気恵まれて、2時間半をかけて栃木から来たという新入社員を含む若手の社員が中心でした。竹林は初めてという人が大半でしたが作業にすぐに馴れて、切り倒すときの「倒すよー」という掛け声があちこちから聞こえました。竹は太いものだと米俵1俵と同じくらいの重さがあります。終わった後には「竹を切ったのは気持ちよかった、竹を切る作業を覚えた」などとこやかな表情で感想を述べてくれました。



この後の活動予定は、ふじやま公園でもう1日実施したのち、荒井沢市民の森でも延2日実施することになっています

さかえグリーンサポーターは2年目の今年で、4団体に増えたそうです。

## ふじやま農園の活動状況～農芸部会

農園では冬の間から荒起こし(土を掘り起こし酸素を取り込む)、寒ざらし(寒さにさらして害虫や病原菌を死滅させる)などによる地力を取り戻す作業が行われました。更に作物に合った土づくりにpH値の測定、苦土石灰の散布など酸度調整作業も実施されました。



4月にはサトイモ(4種)、ネギの仮植え、ヤーコンなどの植え付けが終了。若葉薫る5月、作付作業の佳境期を迎えサツマイモの苗約300本が植え付けられました。これから真夏に向け、水やりと除草の日々が続きます。

## 公園の花壇にも新たな息吹が～

昨年の夏からリニューアルに着手していた花壇に新たな花が咲いています。主に古民家に似合う日本古来の花や四季折々に咲く花にこだわりました。春、既にカタクリやスイセン、オダマキなどが咲き、初夏を迎えてナデシコやミヤコワスレも咲いています。中央の花壇では季節ごとに咲く花を植え来園者に楽しんでもらいます。夏に向けてマツバボタンやケイトウも植栽予定です。また左手奥のエリアでは秋に咲く花々が既に葉を付け育っています。どうぞ、お楽しみに・・・。



## 『いろり辺雑記』から(原文のまま)

風が通っていてとても涼しい。家の中から外をみると、思わずスケッチしたくなるような風景がのぞめる。なつかしい。



## 東日本大震災被災者支援のための募金

ふじやま公園古民家ゾーンでは横浜市の義捐金募集活動に参加して事務所窓口と工作棟に孟宗竹の募金箱を置いて来園者の協力を仰ぎました。

4月8日から5月18日の間に51,348円が集まり横浜市へ送金しました。

御協力戴いた皆さんへお礼申し上げます。なお引き続き募金活動を実施しています。



## ふじやまだよりの愛読者が100号を合本



### 『ふじやまだより』創刊100号によせて

老人福祉センターのラックにおかれた『ふじやまだより』創刊号に出会ってはや8年余、創刊号より第100号まで毎月楽しく読んでまいりました。思えば老年(65才)を前にした平成14年の秋に病気にをしまして、そのリハビリを兼ねて翌15年1月より近くの翠風荘に通うようになりラックの中に並べられた数ある冊子の中に緑色の本誌を見つけたのが始まりでした。毎月読んでいるうちに、なかなかおもしろそうだと感じ、翌月号が待ち遠しいようになりました。読みものの外に季節の行事案内やガイドブック的要素もふんだんに取り入れられており参考にさせてもらいながら今日に至りました。

今回、100冊を手作りですが合本にしました。思ったより重く100号ともなるとこうなるのかと感じました。あらためて、『いろ

本紙の一愛読者が先般事務所においてになり創刊号から100号まで手製で合本を作ったので、感想文を添えて背表紙に題字のふじやまだよりを書いてほしいとの申し出がありました。早速、題字の作者に書いてもらいました。ご本人の了解を得て感想文と合本の写真を掲載します。このような熱心な愛読者がおいでになることは、編集委員一同励みになります。我々も200号目指して一層精進したいと思えます。ありがとうございます。



り辺雑記』を読んでいると、来訪者が良い雰囲気感動して帰って行く様子が伺われます。公園が持っている独特のオーラがあるのかもしれませんが。開発からまぬがれた本来の自然とこれにマッチした場所に移築された古民家の屋敷と昔の暮し、更に周辺をたえず守る人達のつくり出すハーモニーがそうさせていると思料致します。

最後にこの合本を本棚に納めるにあたり次の200号まで元気で毎号読ませていただき、また合本にしたいと念じております。

平成23年初夏 4月18日 小松富一

### 古民家 Q&A 唐箕(とうみ)



Q: 長屋門納屋の前にある大型の農機具は?

A: 唐箕です。稲、麦等の穀物や豆類、菜種などの種子の選別用農機具です。



中央部にある太鼓型の起風胴という箱の中にある羽根車をハンドルで回転させて風を起し、穀物などを比重選別します。唐箕は元禄時代になって登場し以後一般的に使われるようになりました。それ以前は箕に穀物を入れ、両腕で煽って選別を行っていました。風力を用いる方法として手回しの扇風機を用いることもありました。

古民家納屋に唐箕が3台、箕が5個、扇風機が2基あります。4年前公園の畑で栽培した麦の脱穀したものを唐箕で麦粒と麦わらに見事分離しました。その状況の写真を紹介します。

### ふじやまだ公園の植物

#### ユキノシタ ユキノシタ科

中国では虎耳草(こじそう)という名称で呼ばれている。日本各地の湿地帯にみられ糸状の茎が地上を這って新しい株を増殖する。葉の表には葉脈に沿って白い斑点がある。花は大概5枚の花弁を有し、上は小さく下の2枚は細長くやや大きな花弁で開花する。葉はやけどや中耳炎などの薬として古くから重宝された。今回、園内で偶然にも6枚の花弁の花(写真)が撮れました。庭の片隅、小さな花ですが改めて見ては如何?



## 楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	7月17日(日) 10時～12時 13時～15時	ブーメランを作って遊ぼう	無料 当日受付	10時～11時 13時～14時 先着各12名
第67回初心者 茶道体験教室	8月20日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみませんか。初心者大歓迎 平服でおいで下さい	500円	7月31日(日) 10名
絵手紙もどき 全2回	8月16日(火) 13時～15時 9月20日(火) 同上	省略の「絵と文」で余韻を届ける	無料	7月31日(日)

- (1)持参品：返信はがきで連絡します。(2)定員：12名。応募者多数のときは抽選  
(3)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて  
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・

### わんこソーメン流しと竹細工

開催日時：7月3日(日) 雨天中止 場所：中庭  
10時～12時 ミニ笹飾り、ウグイス笛、風車作り  
11時～12時 わんこソーメン流し

青竹にカップ入りソーメンを流します。

わんこソーメン流し 200円(先着150名) 竹細工は無料です



### 七夕飾りのご案内

開催日時：7月1日(金)～7月7日(木) 9時～17時(7月1日は11時から)  
期間中、古民家縁側に竹を立て掛けます。来園者の皆様には短冊に願い事を書き  
竹に取りつけ、ご一緒に彦星・織姫星に願いを託されては如何ですか

5月ふじやま公園来園者数 2,290名 累計5,104名



### 平成23年7月ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	3日(日)24日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	7日(木)
里山部会 作業	9日(土) 16日(土) 24日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間休みます
工作棟部会 部会	27日(水)	クリーンアップ	5日(火)19日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	2日(土)
ホームページ制作打合せ	6月26日(日)	印刷	9日(土)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡ください。

- ・開館時間：9:00～17:00・入館料：無料
- ・休館日：7月6日(水)
- ・クリーンアップ：7月5日(火)19日(火)10時～11時